私は泣かない（1966）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
初公開日 1966/10/29

【解説】
思春期の多感な少女と、周囲の人々のふれあいを描く青春物語。脚本は「ぼくどうして涙がでるの」の吉田憲二と「涙になりたい」の石森史郎による共同執筆で、吉田憲二の第一回監督作品。撮影は「涙くんさよなら」の姫田真佐久が担当。出演は和泉雅子、北村和夫、市川久伸。
非行少女の早苗は、少年院から弁護士の原田宅へ引き取られたが、原田の姪・佳子ら周囲の冷たい視線を感じ、馴染めないでいた。昔の恋人を訪ねるも、彼はすでに別の女性と暮らしており、早苗の人間不信は一層強まる。しかし昔の仲間の三郎が運転手として働いているのを知ってから、徐々に変化が現れる。原田に勧められ洋裁学校に通い、小児マヒで体に障害のある原田の息子・幸男をおぶって学校へ送り迎えする早苗。一方、原田は身障児の子供を殺害した男の弁護を依頼されるのだが…。

【クレジット】
監督 吉田憲二
企画 柳川武夫
脚本 吉田憲二
撮影 姫田真佐久
美術 川原資三
音楽 小杉太一郎
出演 和泉雅子
北村和夫
市川久伸
山内賢
芦川いづみ
藤田尚子
藤間紫
波多野憲
早川由記
太田雅子
北野八重子
五十嵐マリ
市村博
下條正巳
奈良岡朋子
鈴木瑞穂
本郷淳

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.